

## 春日市議会目標シート

令和7年度		春日市議会基本条例		重点目標の設定		達成状況			今後の取組			
条	項	項目	重点目標	達成基準	達成度	達成状況（具体的な取組状況）		方向性	今後の取組			
3	2	政策立案機能充実	継続	常任委員会の閉会中調査事件の充実を図る。	①現行の所管事務調査は令和3年度から実施しており春日市議会で定着をしていると言える。引き続き取り組んでいく。	○	① 1か月に1回以上常任委員会（協議会を含む）を開催し調査事件の研究を行っている。 ①-2 各常任委員会が先進地視察を実施。 ・総務企画委員会：7月 ・市民共生委員会：11月 ・こども文教委員会：7月 ①-3 所管事務調査に対する成果 ・総務企画委員会：令和8年3月定例会での最終報告に向けて調査を実施中。 ・市民共生委員会：6月定例会で提言を実施。引き続き令和8年9月定例会の最終報告に向けて新たな調査を実施中。 ・こども文教委員会：令和8年3月定例会での最終報告に向けて調査を実施中。	改善	2委員会が令和8年3月定例会、1委員会が令和8年9月定例会での最終報告に向けて現在調査が続いている。最終報告後は次期に向けて新たな所管事務調査の手法について委員長会で調査研究を行う。			
			4	1	透明性の確保と活発	継続	議員（委員）間討議の活用を図る。	①各常任委員会において年間に1度は委員間討議を行う。 ②本会議における議員間討議採用の可否について、議会運営委員会で協議を行う。	×	① 12月定例会までにおいて各委員会とも実施されていない。 ② 4月から6月にかけて討論の手法に合わせて協議したが結論に至っていない。	継続	各常任委員会で年に1度は委員間討議を実施するよう目標を立てたが、適する議案等がないなどの理由により実施に至らなかった。このことについては今後も意識的に取り組んでいく。本会議における議員間討議については、課題を整理しながら今後も研究していく。
			11	1	市民意見の市政反映と広報広聴の充実	新規	意見交換会の充実・強化を行う。	① 3Cプランとして議長直轄の研究会を立ち上げ、意見交換会の充実・強化を行う。	◎	① 代表者会議の下に議長直轄の会議（3Cプラン）を設置、年間をとおして意見交換会等の企画運営について協議をし、実施した。	継続	引き続き代表者会議で意見交換会等の企画運営の協議を行っていく。
継続	意見交換会の充実・強化を行う。	② 市民との意見交換会の手法について整理し、年間に数回開催する。 ③ イベント会場などに議会ブースを出展し広聴機能を高める。 ④ アウトリーチ型の広聴について研究し、年間に2回以上実施する。 ⑤ 学生、生徒に議会の理解を深めるため、全中学校と春日高校へ議会が積極的に出かける。				○	② 直接の意見交換会ではないが、10月13日にスポーツフェスタモルック大会、11月8日に障がい者啓発スポーツ大会に出場し市民との交流を図った。 ③ 10月4日・5日に春日奴国あんどん祭り、11月8日・9日に春日市文化祭、12月6日にアクロスモール春日に議員ブースを出展した。 ④ 7月15日に文化協会と意見交換会を実施。7月17日、スポーツ協会と意見交換会を実施した。 ⑤ 昨年度と同様、6中学校と意見交換会（議場体験を含む）を調整した。春日高校とは調整が整わず実施が出来なかった。（10/21春日東中、11/12春日北中、11/17春日西中、11/19春日中、11/25南中（インフルエンザの流行により中止）、11/27春日野中）	継続	今年度は手法を模索しながらの実施であったが概ね目標は達成することが出来た。今回の課題を検証し、改善しながら今後も実施していく。			
新規	意見交換会の充実・強化を行う。	⑥ 児童に理解を広めるため小学校にも拡大する。				○	⑥ 5小学校と意見交換会（議場体験を含む）を実施した。（5/14・5/23春日原小、5/16春日野小、6/3白水小、7/4日の出小、1/26・1/28・2/20春日西小）	継続	今年度は手法を模索しながらの実施であったが目標は達成することが出来た。今回の課題を検証し、改善しながら今後も実施していく。			
継続	議会報告会の充実を図る	① 議会報告会を意見交換会として年間に2回以上開催する。 ② そのために基本条例のあり方を調査研究する。 ③ 新たな意見交換会の実施に向けて調査研究を継続する。				○	①②③ 現在実施している意見交換会を市議会報告会に位置づけ、報告中心であった「議会報告会実施要綱」を見直し「春日市議会ミーティングテーブル実施要綱」を策定、広聴重視の要綱とした。要綱の改正のみで、基本条例の改正は要しなかった。	終了	報告会から意見交換会にシフトし、次年度以降積極的に取り組んでいく。議会報告会としては終了する。			

達成度  
 ◎→目標を超えて達成できた。  
 ○→目標を達成できた。  
 △→目標よりやや低い水準であった。  
 ×→目標よりかなり低い水準であった。

方向性  
 終了→目標を達成又は事情変更により取り組みを終了する。  
 継続→手法・内容等を基本的に維持し、引き続き取り組む。  
 拡充→手法・内容等を見直し又は拡充し取り組む。  
 改善→手法・内容等を大幅に見直し取り組む。

※方向性の判定と別に次年度の重点目標を判断する。終了でないから次年度の重点目標に取り上げられるとは限らない。